

案

7 障 福 第 号
令和7年 月 日

各市町村障害福祉担当課長 殿

愛知県福祉局福祉部障害福祉課長

災害時情報連絡体制の市町村調査（障害のある方への配慮状況）について（依頼）

平素より本県の障害福祉施策の推進に御理解と御協力をいただきありがとうございます。

本県では、手話言語の普及及び障害の特性に応じたコミュニケーション手段の利用の促進に関する条例及び障害者情報アクセシビリティ・コミュニケーション施策推進法の規定を鑑み、「あいち障害者福祉プラン 2021-2026」において災害時の障害の特性に応じた連絡体制の整備状況の把握や、障害の特性に応じた避難所準備情報等の提供、避難支援体制の整備など、障害のある方が安全に避難できる環境の整備に取り組むこととしています。加えて、2025年6月25日には、手話施策推進法が施行され、同法の基本的施策において、災害等の非常事態が発生した場合等に安全を確保するための手話による情報提供が規定されています。

上記を踏まえ、本県では、県内各市町村の災害時情報連絡体制等の整備に係る取組の検討を促していくため、本調査を実施し、情報共有を図っているところです。

つきましては、今年度も下記のとおり調査を実施しますので、御協力いただきますようお願いします。なお、御回答いただいた内容は、今後の防災対策の充実に向けた検討材料として活用し、愛知県障害者施策審議会専門部会の検討資料とします。御協力いただきますようお願い申し上げます。

あわせて、今年度、障害のある方々の避難所における情報格差の解消に役立てることを目的とした普及啓発小冊子を作成し、貴市町村にお配りする予定としておりますので、御承知おきください。

記

1 提出物

2025年度災害時情報連絡体制の市町村調査（障害のある方への配慮状況）

2 提出方法

下記のリンクから Microsoft Forms にアクセスしてご回答ください。

Forms による回答が難しい場合は、電子メールで下記担当者宛にご提出ください。

<https://forms.office.com/r/XErfzB7ff>

3 提出期限

令和7年10月31日（金）

4 その他

調査結果は、12月下旬開催予定の第2回愛知県障害者施策審議会専門部会の資料とし、その後、各市町村にフィードバックさせていただくほか、県のWebページ等に掲載いたします。

担当 社会参加推進グループ（長田）
電話 052-954-6697（ダイヤルイン）
メール shogai@pref.aichi.lg.jp

2025年度災害時情報連絡体制の市町村調査（障害者のある方への配慮状況）

お忙しいところ恐縮ですが、御回答をお願いします。

【備考】同報系防災行政無線等（同報系システム）とは、屋外拡声装置（屋外スピーカー）や戸別受信機を介して音声により住民に防災情報等を一斉伝達するシステムのことです。戸別受信機（防災ラジオ等）とは各世帯に設置されており、防災行政無線屋外拡声装置（屋外スピーカー）の放送と同じ内容を聞くことができる機器のことです。

必須

1. 【市町村防災行政無線等（同報系システム）】貴市町村の同報系システムうち屋外拡声装置（屋外スピーカー）に、パトライト（警告灯）は付いていますか。

付いている

屋外拡声装置（屋外スピーカー）の設置はあるが、パトライト（警告灯）は付いていない

屋外拡声装置（屋外スピーカー）を設置していない

2. 【市町村防災行政無線等（同報系システム）】貴市町村の同報系システムうち屋内戸別受信機（防災ラジオ等）に、文字表示機能または着信表示灯は付いていますか。どちらかが付いていれば、「付いている」を選択してください。

付いている

屋内戸別受信機（防災ラジオ等）の配布等はあるが、文字表示機能や着信表示灯は付いていない

屋内戸別受信機を配布していない

3. 【市町村防災行政無線等（同報系システム）】屋内戸別受信機（防災ラジオ等）の配布について、障害のある方への補助（購入補助、無償配布等）はありますか。

ある

ない

4. 【市町村防災行政無線等（同報系システム）】補助がある場合、または検討中の取組がありましたら、その内容を教えてください。（例：障害のある方がいる世帯には無償で全戸配布している。要配慮者名簿登録者に無償配布している。）ない場合は「なし」と御記入ください。

回答を入力してください

5. 【その他の手段】貴市町村における災害情報の伝達方法として、どのような連絡体制を整えていますか。(複数回答可)

- メールでお知らせしている
- LINEなどのSNSでお知らせしている
- 電話やFAXでお知らせしている
- その他

6. 【その他の手段】貴市町村のホームページや防災アプリ内で災害情報を発信する際、障害のある方にどのような配慮を行っていますか。(複数回答可)

- 音声読み上げ機能がある
- やさしい日本語の表記がある
- ひらがな表記がある
- その他

7. 【その他の手段】貴市町村役場において、災害情報伝達のためにどのような機器を整備していますか。(複数回答可)

- アイ・ドラゴン
- パトライト
- 文字表示板
- その他

8. 【その他の手段】文化センターや福祉センターなどの公共施設において、災害情報伝達のためにどのような機器を整備していますか。(複数回答可)

- アイ・ドラゴン
- パトライト
- 文字表示板
- その他

9. 【その他の手段】避難所（または福祉避難所）において、障害者への配慮としてどのようなアイテムを用意していますか。（複数回答可）

- 障害者や支援者を識別できるアイテム（災害用バンダナ、腕章、ビブスなど）
- コミュニケーション支援ボード
- その他

10. 【その他の手段】その他災害時情報連絡体制について、貴市町村で実施している、もしくは検討中の取組がありましたら記入してください。（例：月1回、電話で要配慮者に対して安否確認を実施している。/市町村主催の防災イベントに障害者団体が出席することを検討中）ない場合は「なし」と御記入ください。

回答を入力してください

11. 災害時情報連絡体制について、情報収集を図るために追加してほしい調査項目や、他市町村と情報共有を図りたい内容等があれば記入してください。ない場合は「なし」と御記入ください。

回答を入力してください

12. 貴市町村の担当課室、グループ名、担当者氏名を教えてください。（例：○○市障害福祉課○○グループ愛知花子）

回答を入力してください

13. 貴課室の電話番号を記入してください。

回答を入力してください

14. 担当者のメールアドレスを記入してください。御協力ありがとうございました。

回答を入力してください

以上